

マンスフィールドコース

- ◆日程 10月6日～10月15日
- ◆テーマ 「国際交流」
- ◆研修生 26人

私は、アメリカは日本よりも人との関わりを大切にしていると感じました。特に感じたのは、私たちのためにホストファミリーばかりでなく、お店の人も一緒にあってお土産を探してく



3年 鈴木 達郎

滝根中学校

日本とは全く違っていました。街並は少し古いような感じがしましたが、日本よりも統一されていると思いました。参加して良かったと思えたのは、初めてアメリカを五感で感じて楽しみ、異国の文化を学べたことです。雨が降ったことも一つのよい思い出となり、充実した十日間でした。



2年 横田 奈那子

滝根中学校

他の中学校の生徒との交流もできたし、自分がこの研修団のリーダーとなったので、アメリカに行つてからみんなに認められるかなど、いろいろとプレッシャーがありました。無事終わってよかったです。改めてアメリカが好きになりました。他校の友達もできたので、この研修に参加してよかったです。



3年 佐藤 公亮

滝根中学校

ださったときです。そのため、それを私が将来、接客する仕事に就いたときに実行したいと思いました。国それぞれに歴史、文化、言語が全然違っていても、ジェスチャーなど使えば相手に伝わるので、どんな人でも心が通じるということを学びました。このことを将来国際的な仕事に就いて役立てたいです。



アートセンター

国際交流を通して、今までの自分の中の狭かった世界が少し広がった気がしました。とても大切なことを学びました。これからは学校交流で学んだ「自分で行動することの大切さ」や、ホームステイでの「親切に接することの大切さ」を学校生活で生かしていき、たくさんの方に目を向けて自分の視野を広げていきたいです。



2年 斎藤 幸菜

大越中学校



ジョージタウン大学



お別れパーティー



お別れパーティー



国会議事堂前

■田村市 英語が使える人材育成事業

未来を担う本市の中学生を対象に、本年度は2コースの研修事業を行いました。異文化や外国人との交流をとおり研修生が見て、話して、感じとったことなど、貴重な体験をまとめた報告の中から一部を抜粋して紹介します。

学校交流では話す言語が違っていても伝わることを強く実感しました。アメリカの生徒はとても話すスピードが速いと感じました。しかし、僕たちに対しては、ゆっくり話してくれました。難しい文法を簡単な文に作りかえて言い直してくれました。授業風景は黒板ではなく、スクリーンを使って授業をしているのに驚きましたが、何よりアメリカの生徒の発言する頻度が多いのに驚きました。そのような積極的



2年 石田 純太郎

滝根中学校

自分はアメリカで、日本との文化の違いや同じところ、それに気候や自然、さまざまなところで見られる歴史などを感じてきました。これからはもっとアメリカのことを学び、感じとり、それらを生かして、今度は自分がアメリカのことを教えていきたいと思っています。そして、多くの人が海外に興味をもってもらえるようにしたいです。



2年 山崎 武志

滝根中学校

な点を学ぶことができました。

友情と理解を深め
世界にはばたく人材に